間接補助事業の名称：性能保証付きリパーパス蓄電池の流通モデル構築に向けた実証事業

＜事業概要＞

本事業では、EVから取り外した使用済みバッテリーを定置用蓄電池として再利用する「リパーパス蓄電池」を対象に、将来のバッテリー性能（SOH）予測と容量保証を組み合わせた流通モデルの構築に向けた実証を行います。
実際に稼働しているリパーパス蓄電池のSOH等の実測データや運転履歴データを活用して将来のSOHを予測するとともに、その予測結果をもとに、容量保証の提供可能性や引受条件・商品要件を検討します。
これにより、リパーパス蓄電池の将来の性能や劣化に対する不安を低減し、性能保証付きリパーパス蓄電池の社会実装と流通拡大を目指します。

＜全体イメージ＞

